

最期まで、一緒にいてくれる人はいますか？

幸せな家庭、会社での地位。

何不自由なく暮らしてきた48歳サラリーマンに
突然言い渡された死の宣告。

余命半年——その時、彼はかけがえのない愛を知る。

象の背中

役所広司 今井美樹

塩谷 瞬 南沢奈央・井川 遥・高橋克実 白井 晃 益岡 徹 手塚理美・笛野高史・伊武雅刀・岸部一徳

原作／秋元 康 (産経新聞社・扶桑社刊) 脚本／遠藤察男 監督／井坂 聰

製作／「象の背中」製作委員会 配給／松竹 ◆ www.zo-nosemaka.jp

2007年秋 全国ロードショー

象は、自らの死期を察知した時、群れから離れ、死に場所を探す旅に出るという。

自分の死を見せたくないのだろうか？

それとも、この世への未練を断ち切るためだろうか？

：俺には出来ない。

ひとり、孤独のまま、姿を消すことは出来そうにはない。

愛する者たちに見送られたい。

「余命半年」。

「今」この幸せを、生きていく。

妻と2人の子供、幸せな家族4人。何不自由なく暮らしてきた48歳の中堅不動産会社部長。

藤山幸弘は、今まさに人生の“円熟期”を迎えていた。しかし、ある日突然、医師に肺がんで余命半年と宣告されてしまう。その時、彼が選択

とでもあった。すべてを妻にさらけ出した夫。そして、夫のすべてを受け入れた妻。23年間と共に過ごしてきた夫婦にとって、この最後の半年間は、忘れ得ないかけがえのない時間となる——。

藤山には『バベル』で国際的な評価を受けた

役所広司。その妻・美和子には20年ぶりの映画出演となる今井美樹。「今」という時間を生きて自分が生きた時間とはこういうものだったと、しつかり見極めて死にたいと思ったのだ。それは妻・美和子と、夫婦としてあらためて向き合うこ

が誕生します。

今秋 感動の全国ロードショー